

# 3000 万人署名 各地でこんな取り組みが ⑱

2019 年 3 月 14 日

## 北海道 サヨナラ安倍政治 9条改憲も消費税 10%もダメ 旭川市で訴え

**市民と野党で力を合わせアベ政治を許さない旭川共同実行委員会**は3月3日、旭川駅前「アベ政治を許さない！」プラカードや「安倍政治サヨナラ」の横断幕を掲げ、3000万人署名を呼びかけました。「9条を変えられると戦争が起きるかもしれない。改憲には絶対反対」「安倍さんはもう辞めてほしい。あのひとはウソばかり。どうにかならないかといつも家で話している」などと言う人たちから署名をしてもらいました。

いっしょに訴えた消費税 10%中止の署名にも「アルバイトしている。消費税が高くなると困る」（女子高校生）、「10%は本当に困る、しかもわけの分からないやり方が言われている」（76歳女性）などの声とともに多くの市民が応えました。

## 青森県 青森市繁華街 30分で40人の署名、切実な声も 県九条の会

**青森県九条の会**は2月27日、青森市内の繁華街で3000万人署名行動を行いました。呼びかけに市民が次つぎ応え、30分間で40人が署名しました。署名をしながら多くの切実な声が寄せられました。

「父の肩の銃創が怖かった。8月になると父は静かだった。ある時『捕虜になったが、結婚を約束していた母さんに会いたいと3人の仲間とシベリアから逃げ帰った』と語ってくれた」と亡き父の思い出を指先で涙をぬぐいながら語った後、「安倍政権の9条改憲は戦争の道。絶対止めたい。いっしょにがんばりましょう」（67歳女性）

「安倍首相が望むように9条改正がされれば、自衛隊は軍隊化し、徴兵制が始まると思う。平和憲法といわれる9条を変えてほしくない」（会社員・42歳女性）

「みんな不安に思っている。知人の元自衛官が、『安倍首相がめざす形の自衛隊になるなら、なくなったほうがいい』と言っていた。改憲することはない」（50歳女性）

## 埼玉県 オール埼玉総行動が大街頭宣伝 安倍改憲NO！訴え

越谷駅前／3月4日

**安保関連法の廃止を求める「オール埼玉総行動」実行委員会**は3月4日、越谷駅前リレートークによる大宣伝を行いました。この行動には70人が参加しました。これは、オール埼玉総行動が呼びかけ、2～3月にかけて県内15カ所の地域連絡会が行う行動の一環です。

同実行委員会の小出重義実行委員長（元埼玉弁護士会会長）は、オール埼玉が呼びかけ、取り組んできた7回に渡る1万人規模の集会・行動の意義を述べ、6月2日には8回目の集会を行うことを表明、「3000万人署名こそ改憲阻止の力」「市民の力による立憲野党の共闘を」などと訴えました。岡本卓大弁護士（埼玉弁護士会）は、埼玉弁護士会が「憲法に自衛隊を明記することに反対する」ことを総会で決議したことを報告、全県4支部がこの決議を広げるパレードに取り組んでいることを紹介しました。埼玉連の伊藤

稔議長は、「沖縄県民投票で民意が示された。国民の声を聞かない安倍政権を打倒しよう！とみんなで口にし、周りの人々に話しかけよう」と呼びかけました。

政党からは梅村さえこ参院選予定候補・前衆院議員（日本共産党）が「自治体に自衛隊員募集のための名簿を提出させるために改憲することなど論外。参院で改憲勢力を少数に」と述べ、山川百合子衆院議員（立憲民主党）が「市民の力で野党の共闘の実現を」と訴えました。国民民主党、自由党、社民党、連合埼玉からメッセージが寄せられたことが紹介されました。

**熊谷駅前／2月22日**

「**オール埼玉総行動**」による街頭宣伝・リレートークが2月22日、JR熊谷駅前で行われました。行動には100人近くの方が参加し、にぎやかに訴えました。

小出実行委員長が3000万人署名への協力と野党共闘の推進を呼びかけました。立憲民主党の坂本祐之輔前衆院議員、日本共産党の伊藤岳参院埼玉選挙区予定候補、国民民主党の穴戸千絵参院埼玉選挙区予定候補、社民党の茂木幸蔵熊谷総支部代表が発言しました。埼玉弁護士会、埼玉労連の代表も訴えました。自由党、連合埼玉からはメッセージが寄せられました。

**埼玉弁護士会のパレード**

**埼玉弁護士会**は13日、さいたま市で憲法9条への「自衛隊明記案に反対する」パレードを行いました。埼玉県庁東門からJR浦和駅までのパレードは「平和憲法を守ろう！」の横断幕を先頭に、弁護士や賛同する市民ら190人が参加して取り組まれました。

パレードに先立ち島田浩孝埼玉弁護士会会長は、国会で改憲勢力が3分の2以上を占め、悪法の強行を続けている国会運営の下で、改憲が一気に進められる危険性があることを指摘し、改憲を断念させるまでがんばろうと訴えました。

埼玉弁護士会は、3月4日には越谷市、2月22日には熊谷市、1月25日には川越市で同様のパレードを行っています。これらはいずれもオール埼玉総行動の街頭宣伝に先立っておこなわれたものです。これまでの4回のパレードには延約600人の弁護士・市民が参加しています。

## **お江戸日本橋～京都三条大橋 東海道五十三次で3000万人署名・宣伝**

新聞、放送などの関係者による**マスコミ九条の会**が呼びかけた「『戦争する国』ゴメン！政治を変えよう 東海道五十三次いっせいアピール」行動が3月9日、48の「宿場」53ヵ所以上で取り組まれました。同会のほか、**東京、神奈川、静岡、愛知、三重、滋賀、京都の各都府県や地域などの九条の会**なども呼びかけに応え、協賛・協力して「安倍9条改憲NO！全国3000万人署名」をいっせいにアピールしました。

**東京・日本橋**

**マスコミ九条の会、九条の会東京連絡会**に参加する人たち50人が参加。会のメンバーや弁護士や労組幹部もマイクを握り安倍9条改憲の危険性などを訴えました。通行人には「日本橋から京都までの行動？面白い」と大好評。「安倍さんを信用していない、すっかりアメリカの言いなり」「母の時代の苦労を聞いている、平和憲法を守ってほしい」と署名しながら語りました。

**静岡・三島**

五十三次の日本橋から 11 番目の三島宿だった三島市三嶋大社のそばでは **安倍9条改憲NO！三島アクション**と**函南・九条の会**などから 50 人が参加してスタンディング。市民の注目を浴びました。

#### 三重・四日市

**九条の会・よっかいち、戦争させない・憲法壊すな！よっかいち市民ネット**が呼びかけ、16 人が参加してこの行動に協賛し、アピール行動を行いました。

#### 京都・三条大橋

京都市の三条大橋では、この行動に賛同する**憲法9条京都の会 三条大橋共同アクション**が主催して宣伝し、3000 万人署名を呼びかけました。この日、**京都映画人9条の会**のメンバーである俳優 2 人が、まげに旅人姿の弥次さん喜多さんに扮して登場。2 人は街頭インタビューを行い、応えた女性は「沖縄の県民投票で民意が示されたのにそれを無視する政府は許せない」と怒っていました。

### 東京都新宿駅 沖縄県民投票の日に行動 怒り次つき 9条壊すな！街宣チーム

**憲法9条壊すな！実行委員会・街宣チーム**は沖縄県民投票が行われた 2 月 24 日午後、40 人が参加して新宿駅西口で 1 時間 30 分、行動しました。

のぼり、プラカード、シュゴンや沖縄・美ら海のバナー、音響設備などでミニステージをつくり、ギターや三線の演奏、歌、踊り、紙芝居、寸劇そしてリレートークと多彩な宣伝を繰り広げました。

3000 万人署名と辺野古埋め立て土砂投入反対署名を並べて訴えました。署名に列ができる場面もありました。

「沖縄に帰り投票し、今帰ってきたところ。この署名を呼びかけてくれてありがとう」といいながら辺野古署名をした 30 代男性、「安倍さんはとんでもない、日本が壊れてしまう」（年配女性）、「早く辞めてほしい」（女性）、「僕たちのこれからの生き方に関係する大事な問題」（高校 2 年生と仲間）、高級スーツ姿の男性、焼き芋屋さんが車を止めて応じるなど怒りを込めた署名の協力が続きました。

杖で体を支えながら、片方だけやっと署名したのは筋ジストロフィーを抱える 40 歳の女性。彼女は「この間、今の政治に対し何かしなければ、何ができるか悩んでいたところだった。署名に出会えてとてもうれしい」と語り 1000 円のカンパも。続けてヘルプマークの女性も署名してくれました。

この日、5 人の署名スタッフには 65 の 3000 万人署名、63 の辺野古署名が寄せられました。

同街宣チームは繰り返し行動していますが、今年になって特に若い男性の署名が増えていること、安倍政治に怒っている人が予想以上に多く、私たちの手が普段は届かないたくさんの人たちの「安倍は辞めて」の思いと一つになる運動の展開で、安倍政権を退陣に追い込めると確信を強めています。

（憲法9条壊すな！実行委員会 街宣チーム 中尾こずえ）



## 東京都 区内全駅頭でいっせいに 3000 万人署名訴え 世田谷

**戦争させない！9条壊すな！世田谷連絡会**は2月8～10日、「9条改憲阻止・全駅いっせい宣伝」に取り組みました。昨年9月、12月に続く3回目の行動です。行動には地域の九条の会や労働組合、民主団体、政党、個人、延べ150人が参加、21の駅頭で3000万人署名への協力を呼びかけました。

これまでに1500人が署名に応じています。

## 神奈川県 国労OB連絡会が川崎駅前で署名宣伝

**安保法制廃止と立憲主義の回復を求める市民連合の提起に賛同する国労OB有志連絡会**は2月17日、JR川崎駅前で3000万人署名宣伝を行いました。今回の行動は、2017年12月を第一回目に、11回目となるものです。行動には地元神奈川のほか、東京、千葉、静岡などから22人が参加しました。

訴えでは、安倍改憲の危険性を述べるとともに、アメリカのベトナム侵略戦争に反対してたたかった経験にも触れ、平和の大切さを訴え、憲法9条の力についても強調しました。高齢の女性が「安倍政治は嫌い」、20代男性が「72年間も守ってきた平和憲法を変える必要はない」、グループで通りかかった女子中学生が「戦争は絶対いや、がんばって」などと署名に応じ、1時間に28人分が寄せられました。

## 富山県 有権者20%＝20万を目標に奮闘 市民アクションとやま

**安倍9条改憲NO！市民アクションとやま**は、安倍改憲阻止のため、参院選までに富山県内での署名集約目標を20万（有権者の20%）と定め、取り組んでいます。2018年秋には、全県キャラバン行動を11月から12月にかけて7日間にわたり全県で展開、音声を流しながら広く県民の皆さんにアピールしました。署名は3月4日現在、13万5千余りに到達しています。

今後は以下のように方向を確認し、次回の署名集約日を4月22日と設定し、取り組んでいくことにしています。

- ①労働組合、民主団体で再度学習し、それと並行して署名運動を提起（事前のポスティングの上で、戸別訪問をおこなう対話署名活動を重視）
- ②署名運動のない地域に拠点を作る
- ③富山市等エリアが広い地域は細部に拠点を作る
- ④統一地方選が終われば、活動を本格化できるよう今から準備する
- ⑤参院選が始まる前までに目標の20万到達を目指す



## 岩手県 アクション岩手の会の署名用紙付チラシ

**安倍9条改憲NO！全国市民アクション岩手の会**が作成し（既報）、県内で全戸配布（北上市）などの活用を進めている受取人払い署名はがき付チラシ「どうして？どういうこと？けんぼう9条に自衛隊を『書き込む』って」を紹介します。【別添】

## 大阪府 大阪憲法会議・共同センターが署名はがき付チラシ

大阪憲法会議・共同センターはこの程、三つ折りハガキ大で、署名（3人連記）付のチラシを作成しました。これまでも数次にわたり作成していますがその最新バージョン「くらしと平和 憲法がいきる日本に！3000万人署名で安倍政権退陣！市民と野党の共闘で政治を変えよう！」を紹介します。

### 【別添】

《編集後記》昨年、改憲勢力の念願であった「国会発議」はおろか、自民党改憲案の議論をも許しませんでした。これは全国各地で取り組まれた3000万人署名運動が市民と野党の共同を強め、野党共闘を後押しし、改憲勢力を追い詰めた結果です。

しかし、参議院本会議で岡田直樹自民党参議院幹事長代行・党憲法改正推進本部長代理兼事務局長が代表質問の時間を全部使って自民党改憲案を開陳（2月1日）、下村博文自民党憲法改正本部長は衆院文部科学委員会で、自民党改憲案4項目のうち「教育無償化・充実強化」の条文案を読み上げ、説明（3月13日）、3月1日には自民、公明、維新などが衆院憲法審査会「幹事懇談会」を開き、「予算審議の方向がでたところで野党との交渉を開始し、審査会開催をめざす」方針を確認、自民党は地方選挙政策に「憲法改正」を初めて書き込むなど、改憲の意欲をむき出しにしています。

今国会での審査会を開催させず、改憲論議を許さず、夏の参院選で改憲勢力を少数に追い込む正念場です。安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名（3000万人署名）の運動が、世論を励まし、市民と野党の共同を強め、安倍改憲を断念させる威力を発揮する時がいよいよ来ました。署名運動は、「組織、個人とも体制と目標を再確立し、取り組みを強化する」（3/14実行委員会確認）ことが急務です。また手持ちの署名は今すぐ全国市民アクション事務局へ集中を！（H）

- \* 活動の報告や予定・計画など情報をお寄せください。ニュースや会報、メモなど大歓迎です。
- \* 掲載した情報は、個人からのメール、各団体・政党などのニュース、機関紙などで知らされた各地・各団体の動きを編集したもので、具体的な出典や報告者の名前は割愛している場合があります。ご了解をお願いします。

## 大好評 大增刷 在庫あり

### 新しい署名付きチラシ(リーフレット)、ポスター

全国市民アクションのホームページなどでお知らせしているチラシ(リーフレット)とポスターが署名運動を進める大きな力になっていると好評です。

◇チラシ(リーフレット) A4判2つ折 外面＝3人連記の署名欄、18人の著名人の顔写真入り「応援」団のページ、内面＝「いま、憲法を変える必要はありますか？」と題した解説

◇ポスター A2判、A3判の2種類。街頭や室内に貼り出す、街頭署名の時、署名板の前に付ける、など使い方いろいろです。

※送料のご負担(着払い)だけでお届けします。(カンパのお願いをしています。)

▽ご注文は 安倍9条改憲NO！全国市民アクション事務局

電話 03-5280-7157 Fax03-5280-7158(宣伝物注文受付専用)

メール [info@kaikenno.com](mailto:info@kaikenno.com)

詳しくはホームページでご確認ください。⇒ [全国市民アクション](#) | [検索](#)

**在庫あります。ご注文・ご相談、ご連絡をお待ちしています。**

<外面>



<内面>

